

# 第28回埼玉県障害児通園施設職員 実践交流セミナー

## 開催要領

### 開催テーマ

「あたたかい風が吹く支援をめざして」

— ひとり一人に寄り添う支援 今、児童発達支援に求められているもの —

### 開催趣旨

発達の子になる子、配慮が必要な子への支援、その家族への支援、地域とのつながり作りと、皆さん日々忙しく奮闘されていることと思います。毎年開催しておりますこの実践交流セミナーも今年で28回目を迎えます。県内の児童発達支援センターや児童発達支援事業所の職員等が顔を合わせる数少ない機会となっています。このセミナーが長年継続できているのは、“学びたい”“話し合いたい”という、日々感じている思いの強さの証ではないでしょうか。今年も、埼玉県発達障害福祉協会、埼玉県障害児通園施設協議会、埼玉県理学療法士会の主催三者で、6月から月1回のペースで実行委員会を重ね準備をしてきました。昨年度は、県内55事業所175名の参加でした。

今回のセミナーでは、午前の講演会では、『今、児童発達支援の職員に求められていること』というテーマで、光の家療育センター施設長、鈴木郁子先生にご講演をいただきます。

午後は4つのセッションを企画しています。セッションごとに事前アンケートを実施し、参加者の皆さんの要望や日々の思いをできるだけ反映させていきたいと思っております。

ここ数年、発達支援の在り方が多様になり、様々な施設、事業所が地域で肩を並べるようになりました。そこで働く支援者の経験年数や支援スキルも様々であり、支援者同士のつながりや他の地域資源との関係も事業所によって大きく異なります。このセミナーでは、皆さんそれぞれの身の丈に合った研修となるよう、経験年数の浅い方から中堅、ベテランの方まで、それぞれの立場で実践を語りあえ、見つめ直すことができる“場づくり”をしていきたいと考えています。是非、積極的にご参加いただき、日々の実践の交流を図っていただけますよう、よろしくお願いいたします。

- |          |   |
|----------|---|
| 1 主催     | 埼玉県発達障害福祉協会<br>埼玉県障害児通園施設協議会<br>公益社団法人埼玉県理学療法士会（予定） |
| 2 企画実施   | 埼玉県障害児通園施設職員実践交流セミナー実行委員会                           |
| 3 後援(予定) | 社会福祉法人 埼玉県社会福祉協議会                                   |
| 4 期 日    | 平成30年2月11日（日）                                       |
| 5 参加者    | 県内障害児通園施設職員（支援に携わる全職員）、関係機関職員                       |
| 6 会 場    | 埼玉県県民活動総合センター（伊奈町） セミナールーム等                         |

## 7 日程及び内容

9:30	9:50	10:00	11:50	13:15	16:15
受付	開会	講演会	昼食・休憩	セッション	閉会

### (1) 講演会 (10時～11時50分)

テーマ **「今、児童発達支援の職員に求められていること」**

講師 **鈴木 郁子 先生**

**(光の家療育センター 施設長)**

今、児童発達支援センターや児童発達支援で働く職員に求められていることは何か？  
経験年数の浅い職員、若い職員に求められること。中堅からベテラン職員、更には、  
管理者に求められることについて、発達支援、家族支援、地域との連携という支援の三  
本柱の視点から、埼玉の実情も踏まえてお話していただきます。

鈴木先生は、県内各地で多数ご講演されていますが、今回は児童発達支援の職員向け  
にお話していただく貴重な機会となります。

### (2) セッション (13時15分～16時15分)

別紙「セッション一覧」をご確認の上、参加申込書に希望するセッションの番  
号を記入してください。

なお、会場の都合で、申込人数によってはご希望に添えない場合がございます  
ので、あらかじめご了承ください。

## 8 参加費について

### (1) 参加費

1,500円 (講演会、セッション含む)

### (2) 振込みについて

平成30年1月17日(水)までに以下の留意事項をご確認の上、指定の銀行  
口座にお振り込みください。

なお、当日現金でのお支払いは受け付けませんので、ご了承ください。

#### <留意事項>

- (1) 銀行備え付けの振込用紙をご利用ください。振込手数料はご負担願います。
- (2) 振込受領書をもって、領収書に代えさせていただきます。なお、公費で研修を  
受けられる方で領収書が必要な方は、研修日当日、受付で申請してください。
- (3) 振り込まれた参加費は返金できません。代わりにの方の参加は可能です。
- (4) 法人や団体、会社名義でお振込みいただく場合、別紙申込書の「送金に関する  
連絡事項」に12文字以内で振込人名義を記入し、その通りの名義で振り込み  
をしてください。
- (5) 参加申込書の「参加日振込みについて」の欄に、振込日等必要事項を明記して  
ください。

- (6) 1施設から複数名分を一括納入する際は、参加申込書の「送金に関する連絡事項」の欄に、人数と参加者のフルネームを明記してください。

<振込先>

銀行名：埼玉りそな銀行 川越支店 口座番号：普通預金口座 4051312 名義：「実践交流セミナー実行委員会 山本千恵子」
---

9 セッションの事前アンケートについて

セッションへ参加される方は、参加を希望するセッションのアンケートにご回答の上、セミナー申し込み先と同じ、埼玉県発達障害福祉協会事務局まで送ってください。

【事前アンケート送付先】

埼玉県発達障害福祉協会 事務局 担当：佐藤 FAX 048-822-3078 メール satouek@fukushi-saitama.or.jp
--

※今年度は、どのセッションもアンケートの送付先が同じです。

10 申し込みについて

(1) FAXまたはメールによる申し込み方法

別紙「参加申込書」に必要事項を記入の上、平成30年1月12日(金)必着で埼玉県発達障害福祉協会事務局までFAXまたはメールにてお申し込みください。「参加申込書」は、埼玉県発達障害福祉協会のホームページにも掲載しております。

(2) 電子申込システムによる申し込み方法

以下のURLにある、セミナー申込みはこちらをクリックし、項目を入力して送信してください。申込みが完了すると、即時に自動確認メールが届きます。携帯、スマートフォンからお申込みができます。

ホームページURL <http://www.fukushi-saitama.or.jp/saitama13/hattatsu/>

(3) 申し込み先

埼玉県発達障害福祉協会 事務局

埼玉県社会福祉協議会 施設業務課内 (担当：佐藤)

Tel: 048-822-1191 Fax: 048-822-3078 E-mail: [satouek@fukushi-saitama.or.jp](mailto:satouek@fukushi-saitama.or.jp)

11 問い合わせ先

講演会及びセッションの内容についてのお問い合わせは、次ページのセミナー実行委員までお願いいたします。

【講演会・セッションのお問合せ先】

担当	氏名	施設名	電話番号
実行委員代表	柳澤 健一	児童発達支援センターあんず	04-2969-3355
第1セッション	調整中		
第2セッション	小林 睦美	新座市わかば学園	048-479-1823
	小林 千恵	川口市立わかゆり学園	048-282-9553
	足立 啓	所沢市立松原学園	04-2990-3488
	江田 智美		
第3セッション	宇野 直美	川口市立わかゆり学園	048-282-9553
	須々木 淳子	児童発達支援センターあんず	04-2969-3355
	土井 美和	川越市立あけぼの児童園	049-224-7766
	望月 愛子	川越市立ひかり児童園	049-224-7766
第4セッション	牟田 尚江	新座市みどり学園	048-478-6957
	細田 美恵子	川越市立あけぼの・ ひかり児童園	049-224-7766
	大徳 奈帆子	川口市立わかゆり学園	048-282-9553

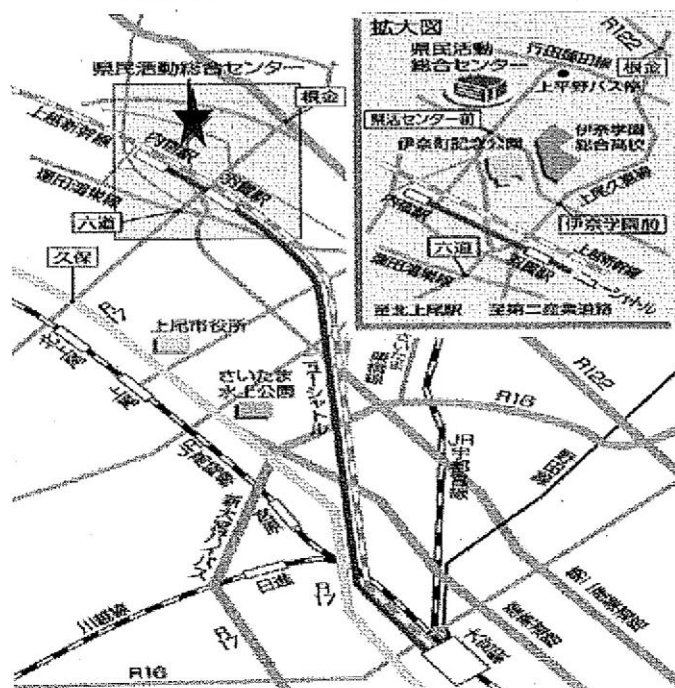
※天候不良等、セミナー開催についての当日の連絡先は080-8703-9655(あんず柳澤)となります。

12 その他

\*会場周辺にはレストラン等がありませんので、昼食については各自ご準備くださるようお願いいたします。

13 会場案内図(埼玉県県民活動総合センター)

※詳細はHP : <http://www.kenkatsu.or.jp/traffic/>



- ・大宮駅から埼玉新都市交通ニューシャトル(内宿(うちじゆく)行き)で、内宿駅まで約25分、内宿駅から無料送迎バスで約3分。または徒歩約15分。
  - ・その他、上尾駅、蓮田駅からもバス(有料)があります。
  - ・駐車場は原則として有料です(1日最大400円)。
- ※詳細はホームページでご確認ください。

## 《セッション一覧》

	内容及び発表者	担当実行委員
第1セッション	<p><b>テーマ 「発達に合わせた遊びの選択」</b></p> <p><b>発表者 岡田 朋子先生 (飯能中央病院 理学療法士)</b></p> <p>「集団にまざれない」「細かい作業が苦手」な子どもに、どんな遊びを提供すれば良いか困っていませんか？遊びの選択肢は子どもの発達段階を知ることで増やすことができます。今回は、発達を理解した上で遊びを選択できるようになるために、発達に関する基本的な内容から、感覚面についても理解を深めながらお話ししていただきたいと思います。また、お話だけでなく、先生より実演していただくことで、より理解を深めていただけることと思います。</p> <p>日頃の通園の子供たちにとっても職員にとっても、より有効で楽しい遊びの時間を過ごすために一緒に考えていきましょう。</p> <p>*第1セッション参加希望の方は申込用紙とは別に、同封のアンケートを期限内に送付してください。</p>	<p>&lt;担当&gt;</p> <p>齊藤 孝道 (獨協医科大学 埼玉医療センター)</p> <p>茂木 恵美 (埼玉医科大学 総合医療センター)</p> <p>高木 健志 (目白大学)</p> <p>羽鳥 航平 (熊谷総合病院)</p>
第2セッション	<p><b>テーマ 「クラス運営」</b></p> <p>新年度のスタートにあたり、施設における年間支援方針・期または月単位の支援計画の話し合いが行われていると思います。また資料化して職員間で共通認識したり、保護者に配布して、日々の療育が計画立てて進められていることを伝えたりしているのではないのでしょうか。クラス運営するにあたり、他施設はどのような設定保育をしているのか、どのような話し合いをしているのか、知りたいですね。方針・クラス支援計画等資料はどのようなものがあるか、保育を保護者に伝える手段はどのように行っているか(保護者会・クラスだより・園だよりなど)など各施設の資料があれば持参して、情報交換し合いたいと思います。</p> <p>*施設パンフレット、年間支援方針・期または月単位の支援計画 クラスだより・園だよりなど個人情報情報は消して当日9部持参して下さい。</p> <p>*第2セッション参加希望の方は、申込用紙とは別に同封のアンケートを送付先に期限内に送付してください。</p>	<p>&lt;担当・記録&gt;</p> <p>小林 睦美 (わかば学園)</p> <p>足立 啓 江田 智美 (松原学園)</p> <p>小林 千恵 (わかゆり学園)</p>

	内容及び発表者	担当実行委員
第 3 セ ッ シ ョ ン	<p><b>テーマ 「親支援」</b></p> <p><b>助言者 川岸 恵子先生 (特定非営利法人あかり 代表理事)</b></p> <p>子供の発達を願う気持ちは同じながら、保護者のニーズと職員の思いの方向性を一致させることの難しさを日々抱えてはいませんか？ 共通理解のために工夫していることを持ち寄り、情報交換していきましょう。</p> <p>実体験を踏まえ、現場で働く方から助言が欲しいとの声に応え、保護者として、支援者として経験豊富な助言者をお招きしていますので、持ち帰るものがたくさんあるセッションとなるのではと思います。</p> <p>*第3セッション参加希望の方は申込用紙とは別に、同封のアンケートを期限内に送付してください。</p>	<p>&lt;担当・記録&gt;</p> <p>宇野 直美 (わかゆり学園)</p> <p>須々木 淳子 (児童発達支援センターあんず)</p> <p>土井 美和 (あけぼの児童園)</p> <p>望月 愛子 (ひかり児童園)</p>
第 4 セ ッ シ ョ ン	<p><b>テーマ 「横の連携・地域とのつながり」</b></p> <p><b>助言者 大塚 満先生 (富士見市立みずほ学園)</b></p> <p>今年出されたガイドラインでは、児童発達支援の内容の中で、“障がいのある子どもの地域社会への参加・包容（インクルージョン）を推進するため、児童発達支援センター等は、保育所等子育て支援機関等の関係機関との連携を深め、地域の子育て環境や支援体制の構築を図るための「地域支援」を行うことが必要である・・・”と掲げられました。</p> <p>地域における連携の核としての役割が求められている中、支援する私達（センター等）はいろいろな思いや悩み・難しさを抱えながら、横の連携や地域とのつながりを模索していると思います。事前アンケートをもとにそれぞれの現状を共有しあい、連携の実践について情報交換し、今後につなげていきましょう。</p> <p>*第4セッション参加希望の方は申込用紙とは別に、同封のアンケートを期限内に送付してください。</p>	<p>&lt;担当・記録&gt;</p> <p>牟田 尚江 (みどり学園)</p> <p>細田 美恵子 (あけぼの・ひかり児童園)</p> <p>大徳 奈帆子 (わかゆり学園)</p>